参考情報

- レスピレーター(高性能マスク)などのマスクの詳細については、こちらをご覧ください。ph.lacounty.gov/masks
- Cal/OSHA(カリフォルニア州労働安全衛生局)の規則の詳細については、こちらをご覧ください。dir.ca.gov/dosh/coronavirus/Non_Emergency_Regulations/
- カリフォルニア州の傷病休暇オプションに関する詳細は、こちらをご覧ください。dir.ca.gov/covid/paid-sick-leave.html
- ロサンゼルス市の傷病休暇に関する詳細は、こちらをご覧ください。wagesla.lacity.org
- Cal/OSHAに苦情を申し立てる方法の詳細についてはこちらをご覧ください。dir.ca.gov/covid/workplace-issues.html
- 郡公衆衛生局の隔離・待機に関するガイドラインの詳細については、こちらをご覧ください。 cdph.ca.gov/Programs/CID/DCDC/Pages/COVID-19/Guidance-on-Isolation-and-Quarantine-for-COVID-19-Contact-Tracing.aspx
- 特定の高リスク産業で働く労働者への支援活動を行う公衆衛生審議会プログラムの詳細についてはこちらをご覧ください。http://ph.lacounty.gov/media/Coronavirus/phcouncils/

新型コロナウイルスに感染すると重症化するリスクが高い方は、職場で身を守るために、以下の対策を取ることを検討してください。

(1) 周りに人がいる屋内で勤務している方は雇用主に高性能マスクの提供を求めましょう。屋内で周りに人がいるときや乗り物に他の人と一緒に乗っているときに着けてください。高性能マスクがつけられない方は「二重マスク」(医療用マスクの上にしっかりとフィットする布製のマスクを重ねること)が次に効果的です。詳細は ph.lacounty.gov/masksをご覧ください。

(2) 作業環境が許す限り、他者から６フィート(約2m)離れてください。

(3) 休憩時間にマスクを外して飲食する場合は、なるべく屋外で他の人から離れた場所でしましょう。どうしても室内で他の人と一緒に食事をしなければならない場合は、窓やドアを開け、なるべく他の人と距離を置くようにしましょう。

(4) 安全であれば、作業場所の窓やドアを開けてください。新鮮な空気は、空気中の飛沫の数を減らし、COVID-19に感染するリスクを軽減します。

(5) 改良型ブースターワクチンを含む、推奨されている全てのCOVID-19ワクチン接種を受けていることを確認しましょう。詳細はこちらをご覧ください。ph.lacounty.gov/howtogetvaccinated.

(6) COVID-19に感染した場合、COVID-19の治療薬を入手することができ、重症化予防に繋がります。発症から5日以内に服用を開始するのが原則です。 治療薬は無料で提供されています。かかりつけ医や(833) 540-0473 までお電話でお問い合わせください。詳細はph.lacounty.gov/covidmedicinesからご覧いただけます。

COVID-19への安全対策：労働者の権利

ロサンゼルス郡
公衆衛生局
www.publichealth.lacounty.gov
4/10/2023

労働者の権利のパンフレット内容は、現在こちらに掲載されています：
publichealth.lacounty.gov/media/Coronavirus/docs/business/Workers_Rights_Pamphlet.pdf

County of Los Angeles Public Health

COVID-19への安全対策：カリフォルニア州の労働者の権利

Cal/OSHA(カリフォルニア州・労働安全衛生局)の規定により、雇用主は、COVID-19からあなたを守るための措置を講じることが義務付けられています。自分の権利を知り、以下の方法で権利の侵害を報告することができます。

- 上司や安全管理者に相談する。
- 労働組合の代表者に相談する。
- Cal/OSHAに電話で苦情を申し立てる。(213) 576-7451 または 833-579-0927
- 公衆衛生局に電話で苦情を申し立てる。888-700-7995、（月～金、午前8時～午後5時）匿名で行うことができます。

労働者教育

- 雇用主は、職場における COVID-19 の危険性を特定、評価、訂正する COVID-19 予防プログラムを書面にて用意し、この予防計画に関するトレーニングを労働者に提供しなければなりません。これは単独の実施または、雇用主の傷害・疾病予防プログラムの一部としても実施することができます。

個人用保護具（または「PPE」）

- 職場で労働者のマスクの着用が義務付けられている場合、雇用主は無料でマスクの提供、着用の確認、必要に応じてマスクを交換しなければなりません。
- どのマスクにもある程度の保護効果はありますが、よくフィットする高性能マスク（レスピレーター）、特にN95は最も効果的です。
- 屋内や車両内で他の人と作業をし、高性能マスクを希望する労働者には雇用主が無料で高性能マスクを提供する必要があります。雇用主はマスクのサイズの確認をし、隙間なくフィットしているかどうかの確認方法など正しいマスクの付け方について労働者を指導しなければなりません。
- 雇用主は、仕事中にあなたがマスクを着用したことを理由に、あなたを阻止したり報復したりすることはできません。
- 医療用マスクや高性能マスクが濡れたり汚れたりしった場合には交換する必要があります。高性能マスクを使用する場合は、製造元の説明書を確認し、どれくらいの期間着用したら捨てるべきかを確認してください。医療用マスクは、一度着用したら捨ててください。

詳細はこちらをご覧ください。
ph.lacounty.gov/masks.

自分の権利を知る。

COVID-19 検査

- 雇用主は、以下のような場合の労働者に対し、無料で有給休暇中に検査を提供しなければなりません ：
  - o 職場で COVID-19 感染者と濃厚接触した労働者、または職場での集団発生時にウイルスに暴露した可能性のある労働者（過去30日以内にCOVID-19から回復し、症状のない労働者を除く）。
  - o 郡公衆衛生局の「隔離・待機に関するガイダンス」に従い検査が行われる場合。詳細は、dir.ca.gov/DOSH/Coronavirus/Covid-19-NE-Reg-FAQs.html#isoをご覧ください。
- 検査は、雇用主を通じて、または医師の診療所や保健所、地域の保健所、地域の検査場などで受けることができます。
- 「無料で」というのは、検査を受ける時間（検査会場までの往復を含む）に対する賃金の支払いを含め、検査費用などのすべてを雇用主が負担しなければならないことです。また、検査会場までの交通費（例えば、マイレージや公共交通機関など）も雇用主が払い戻す必要があります。

傷病休暇

- COVID-19が原因で働くことができなくなった場合、直ちにあなたの雇用主に連絡しましょう。滞在資格に関係なく、有給休暇を取得することができるかもしれません。
- カリフォルニア州の永続的な傷病休暇制度はほとんどの労働者に適用され、雇用主は少なくとも24時間または年間3日の傷病休暇を付与することが義務付けられています。この休暇は、身体的、精神的な病気や怪我の回復、予防医療、家族の介護が必要な場合などに利用することができます。
- ロサンゼルス郡のいくつかの都市では最低限の傷病休暇制度が定められています。その例に、ロサンゼルス市では対象となる労働者が30時間働くごとに1時間の傷病休暇を取得することが義務付けられていることなどが挙げられます。

職場のCOVID-19安全対策に関する懸念がある場合はどうすればいいですか？

- 上司や安全管理者に相談する。
- 労働組合の代表者に相談する。
- Cal/OSHAに電話で苦情を申し立てる。(213) 576-7451 または 833-579-0927
- 公衆衛生局に電話(888-700-7995)で苦情を申し立てる。匿名で行うことができます。